広報
みずなみ
２００６年
（平成18年）
2-15
No.1132

▲「鬼は外！福は内！」稲津保育園で豆まき（２月３日）

主な内容

2～3　特集
「がんばる地場産業」負けないモノづくり
4　「脳の健康教室」の取り組み
「脳の健康教室」とは／認知症を寄せつけないポイント／など
5　体育協会50周年記念事業　など
「高橋尚子選手（Qちゃん）と走ろう」／正しく理解しよう「鳥インフルエンザ」
6～7　みんなの広場
初窯作品を展示／親子で手づくり豆腐／クリエイション・パーク2社が進出／など
8～9　はぐくみ
シリーズ幼児教育①／生涯学習モデルグループ／教育ローンのご案内／など
10　図書館だより
ミニ展のご案内／東濃読書交流会開催のお知らせ／宅配サービスのご案内／など
11　お知らせ
公共施設見学会参加者募集／職員募集のお知らせ／母子寡婦福祉資金のご案内／など
12　健康だいすき
健康相談／認知症（痴呆）相談／乳幼児健診・相談・歯みがき教室／など

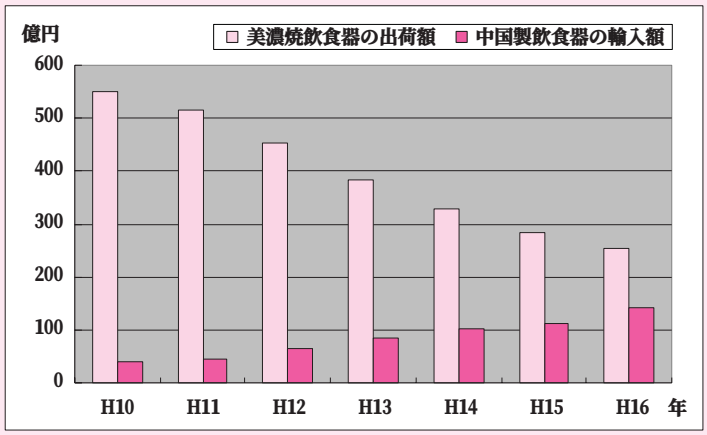
特集

「がんばる地場産業」 負けないモノづくり

瑞浪の美濃焼は、長い歴史と伝統を持つ地場産業として発展し、国内はもとより、海外への市場にも進出をしてきました。しかし近年、中国や東南アジアから安価な輸入品が急増するなど、市場は過当競争と値下げ競争による低収益操業を余儀なくされ、大変厳しい状況にあります。

そんな中で、生き残りをかけた業界の取り組みと、市の施策を紹介します。

美濃焼飲食器の出荷額と
中国製飲食器の輸入額推移



（資料：生産動態統計・貿易統計）

瑞浪商工会議所
会頭
野平琢朗さん

窯業界の状況は、地域全般の活力に大きく影響します。多様性、高品質、高生産性を特徴とした美濃焼の活性化に、業界が協力して頑張って頂いていますが、他の地域や中国との価格競争に打ち勝つためには、新しい販路開拓、真似の出来ない斬新なデザイン、新しい機能、環境対策製品など時代の要求する製品の開発が課題です。

会議所も窯業界の努力に期待し応援します。

瑞浪陶磁器工業協同組合
理事長
河口　一さん

私としては、「元気」「勇気」「やる気」の3つを基本に取り組んでいきたいと考えております。つまり「元気」は、元気を出してやる。「勇気」は、時代の変化に対応して改革する勇気をもってやる。「やる気」は、本気で思い切りやることです。

そして市場調査を行い、消費者もしくは消費者に近い人たちの声を聞いての器づくりと、新商品の開発に努めてまいります。

恵那陶磁器工業協同組合
理事長
永井良幸さん

陶町の特色（土地柄、人間性）の良さを生かし、他の産地に無い焼物づくりをめざしてがんばってまいります。

今後は、見本市や窯元開放など、もっと市民（地元）の皆様に理解をしてもらえるよう努めてまいります。

そのためには、組合員相互の連携をより一層図るよう努めてまいります。

瑞浪陶磁器卸商業協同組合
理事長
桐井　徹さん

いろいろな焼物をたくさん取り扱っておりますが、瑞浪市は、フランクフルトの見本市に出展を続けてきた結果、ヨーロッパ的感覚、国際的デザイン感覚の影響を受けた、モダンで斬新な新しい感覚の焼物が生れてきており、着実にそのメッセ出展効果が表われてきております。

今後も世界の中で感覚を磨く機会を大事にしていって欲しいと願っております。

スエ陶磁器卸商業協同組合
理事長
加藤輔之さん

他の産地とは違う焼物「みずなみ焼」ブランドを高く評価しております。そのためには、デザイナーの養成に力を入れると共に、昔からの伝統的な焼物の良さを生かした、量産に頼らない手造り焼物にも力を入れていきたいと考えております。

陶町の焼物は、長い歴史と伝統があり、その歴史の重みを生かして頑張ってまいります。

稲津陶料協同組合
理事長
大島郁信さん

窯業原料の中で輸入する原料が高騰してきて大変な中、地場産業の活性化は私たちの業界だけでは何ともなりません。
とにかく陶磁器メーカーが元気になってもらわないと展望が開けません。
メーカーと一体となって、皆さんの提案にそえるような土づくりを目指して頑張ってまいります。

丸昭釜戸鉱業協同組合
理事長
安藤幸正さん

昨年当組合は、設立55周年を迎えました。釜戸長石は、百数十年の歴史を持ち、我々もそのブランドの上にあぐらをかいてまいりましたが、これからは、窯業だけでは組合の運営も難しくなるため、新しい粉砕事業及び新しい分野を開拓してまいりたいと考えております。

フランクフルト
出展ＰＲ委員会
委員長
金津洋一さん

手探りの中で、「みずなみ焼」ブランド確立事業を推進してまいりましたが、ドイツ・フランクフルト国際見本市への出展回数を重ねることに国際市場において、美濃焼産地の中の「みずなみ焼」のブランド評価も年々手応えを感じてきております。
今後も皆さんのご理解とご支援を得ながら、「みずなみ焼」ブランドを確立するために努めてまいります。

▶みずなみ四季の器新春見本市

販路開拓支援事業

市場動向の把握と販路開拓のために行われる各事業に対して、市も支援を行っています。

17年度事業紹介

- 「みずなみ四季の器新春見本市」
  開催事業
  18年1月　市総合文化センター
- 「テーブルウェアフェスティバル」
  出展事業
  18年2月　東京ドーム
- 「国際ホテルレストランショー」
  出展事業
  18年2月　東京ビックサイト
- 「東京インターナショナル・ギフトショー」出展事業
  17年9月・18年2月
  東京ビックサイト

▲テーブルウェアフェスティバル（東京ドーム）

「みずなみ焼」ブランド確立事業

海外市場動向調査と販路開拓並びに瑞浪独自の「みずなみ焼」ブランド確立のため、２００２年にドイツ国際見本市初出展以来、毎年２回ずつ出展を続け、着実にその成果が表われてきています。

17年度の出展状況

17年9月　フランス・パリ
18年2月　ドイツ・フランクフルト

▲フランクフルト国際見本市に出展した「みずなみ焼」

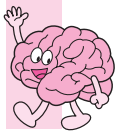
負けないモノづくり

瑞浪の窯業界は、これまで長年培ってきた高いモノづくり技術があります。
産地間競争に勝ち抜くため、業界一丸となっての新商品開発や、国内外への販路開拓の推進と次代を担う人材育成に期待しています。
◎担当　商工課　内線４８１

「脳の健康教室」の取り組み

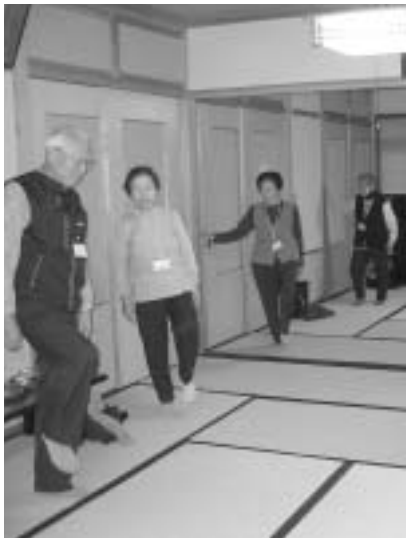
高齢者の認知症予防に効果があるという東北大学の川島隆太教授の研究成果を基に、平成17年7月より6カ月間「脳の健康教室」を市原老人クラブの会員を対象に実施しました。

「脳の健康教室」とは・・・



簡単な計算や音読の学習を一日10分程度継続的に行うことにより、高齢者の脳の働きが活性化され、認知症予防に役立てようというもので、岐阜県・くもん学習療法センターの協力を得て実施しました。

▲学習サポーターから指導を受けている様子



▲待ち時間を利用した健康体操

教室では、参加者に毎日10分程度の自宅学習を行っていただき、週に一度市原公民館で、公募した学習サポーターと共に30分程度、自宅学習の採点やアドバイス、コミュニケーションなどを、6カ月間続けていただきました。

また、待ち時間を利用して、保健センターの保健師による「健康体操」も併せて行いました。

「参加者の状況」

男性3人、女性14人の計17人。最高齢者は88歳で平均年齢は、77歳でした。

「参加者の声」

参加のきっかけは認知症予防が殆どでしたが、6カ月間の学習を終えての声は次のとおりでした。

・いままで交流のなかった人と話ができ交際範囲が広がった。
・生活に張りができ、時間に対する感覚が戻った。
・自宅でも続けていきたい。
・色々なことに意欲がわくようになった。等、80％の方が、毎日の生活に変化が現れたと感じてみえました。

健康体操の効果

	立ち上がり		開眼片足立ち	
	初回（7月）	最終（12月）	初回（7月）	最終（12月）
平均	13.5回	18.9回	29.6秒	39.2秒

※立ち上がり…イスに座り、1分間で立つ、座るをくりかえすことができた回数
※開眼片足立ち…目を開けて片足で立っていられた秒数

認知症を寄せつけない生活を送るための五つのポイント

①一日に一度は文章を声に出して読みましょう。
②つとめて文字(手紙やメモ)を書くようにしましょう。
③そろばんや電卓を使わずに計算する習慣を続けましょう。
④外へ出て人とのコミュニケーションを心がけましょう。
⑤好奇心・挑戦する心を失わないことも脳の老化を予防します。

◎問い合せ　高齢介護課　☎内線154

瑞浪市体育協会５０周年記念事業

「高橋尚子選手（Qちゃん）と走ろう!」

３月５日（日）
市民競技場 ＊雨天決行

女子マラソンでシドニー五輪金メダリストの高橋尚子選手が、瑞浪市にやってきます。
Qちゃんと一緒に走り、「走る楽しさ、走る喜び」を味わってみませんか。

中日新聞社提供

◆日　程
・受付時間　９時30分～10時20分
【第１部】スポーツトークショー「Qちゃんと話そう！」（参加自由）
・時　間　10時30分～11時30分
【第２部】「Qちゃんと走ろう！」（申込必要）
小学生低学年の部（１年～３年）　11時45分～12時00分
小学生高学年の部（４年～６年）　12時05分～12時20分
中学生の部　12時25分～12時40分
高校・一般の部　12時45分～13時00分
・参加資格　市内に在住、在学、在勤の方。
・定　　員　高校・一般の部は200人程度（申込多数の場合は抽選）
・申込方法　往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を記入して下記まで申し込んでください。（１枚につき１人）
※市内の小中学校及び高校に通学している方は、学校を通じて参加申込のこと。
・締　　切　２月22日（水）まで。（当日の消印有効）
※お楽しみ抽選会もあります。

◎申込み・問合せ　〒509－6133　明世町戸狩191
市民体育館（スポーツ振興課）瑞浪市体育協会事務局　☎68-0747

正しく理解しよう「鳥インフルエンザ」

瑞浪市は、日本でも有数の養鶏地帯で、「鳥インフルエンザは大丈夫か。」と心配される方もあるかもしれませんが、市内の養鶏場は消毒や野鳥の侵入防止など、万全な対策に努めていますのでご安心ください。

最近、中国、トルコ、タイ、ベトナム、カンボジア、インドネシアで高病原性鳥インフルエンザ（Ｈ５Ｎ１）強毒タイプの発生により、86人の死亡例（2006年２月２日国立感染症研究所）が確認されています。日本では、昨年茨城県で発生していますが、このウイルスはＨ５Ｎ２の弱毒タイプで、鶏が死ぬことはほとんどありません。

＊＊＊＊＊＊＊　「鳥インフルエンザ」について、よくある質問にお答えします。　＊＊＊＊＊＊＊

Q 鳥インフルエンザって？
A　鳥インフルエンザは、普通は鳥類だけが感染しますが、最近ではまれに人に感染することも知られています。

Q ウイルスが侵入するルートは？
A　①輸入鳥類、②渡り鳥、③海外の発生国からの輸入肉や輸入卵、④発生国から人が持ち込む等のルートが考えられます。

Q 鳥インフルエンザウイルスが人に感染することはありますか？
A　ほとんどの鳥インフルエンザウイルスは人には感染しませんが、例外的に、感染した鶏を直接さわるなどして感染することが最近海外で報告されています。

Q 鶏肉や鶏卵を食べて感染することはありますか？
A　鶏肉や鶏卵を食べることによって、人が感染した例はありません。
仮に発生地域でも70℃に加熱すれば、感染の心配はありません。

Q 手洗い・うがいでも大丈夫？
A　人のA型インフルエンザの仲間ですから、石鹸で手洗いし、うがい薬を使用すれば簡単にウイルスは死滅します。

Q 飼っている鳥や、野鳥が死んでいる・・・大丈夫？
A　次々に連続して死んでしまうことがない限り、鳥インフルエンザを心配することはありません。

※詳しく知りたい方は農林水産省ホームページ　http://www.maff.go.jp/tori/　をどうぞ。
◎問合せ　農林課 家畜診療所　☎内線472

初窯作品を展示、オークション

昨年12月に完成し、火入れ式を行った陶町の登り窯「与左衛門窯」の初作品約2500点が、1月14日から29日まで、同町公民館に展示され、町民ら多くの人が訪れました。

展示会では、登り窯で焼成した地元陶芸家らの作品約300点がオークションにかけられ、訪れた人たちは、お気に入りの作品を見つけると、次々に入札をしていました。

「陶町明日に向かって街づくり推進協議会」の加藤輔之会長は「思っていた以上によい作品ができてうれしい。今後は陶芸を通じて町民の輪が広がるよう登り窯を役立てていきたい」と話していました。

親子で、手づくり豆腐に挑戦

1月15日、日吉コミュニティーセンターで「親子豆腐づくり体験教室」が行われました。

地元産の安全な大豆で、添加物を使わない本物の豆腐の味を楽しんでもらおうと、多治見市大薮町の市原照男さんを講師に招き、親子ら23人が豆腐作りに挑戦しました。

水に浸した大豆をミキサーにかけ、それを煮立てて、豆乳を絞り、ニガリを加えて豆腐が出来上がりました。

参加者らは、「自分でつくった豆腐は、とてもおいしい」「こういう機会があれば、また参加したい」などと話していました。

全国大会出場選手らが児童を指導

1月17日、中京高校陸上部の部員17人による「マラソン教室」が陶小学校で行われ、3年生以上の児童約130人が指導を受けました。

教室では、同部の久保田晃弘監督が「マラソンは、自分の目標に向かってがんばることで、早く走ることができます。楽しく走ることを基本に練習しましょう」と話し、準備運動や走り方の説明を受けた後、児童は7分間の持久走などに取り組みました。

6年生の重田一磨君は「お兄さんたちが優しく教えてくれて、楽しく走れました」と話していました。

樽上児童センター

中山佳音（かのん）ちゃん（３歳）稲津町

根崎聖都（まさと）ちゃん（３歳）土岐町

全国の柔道少年、熱戦を繰り広げる

1月15日、第35回瑞浪少年柔道大会（瑞浪修徳館主催）が、明世町の市民体育館で開催されました。

この大会には、関東・中部・関西など14都府県の道場から選ばれた104チーム約1000人が出場し、小学1年から中学2年生までの各学年から選抜された1チーム8人によるトーナメント戦で熱戦が繰り広げられました。

市内からは瑞浪修徳館から4チームが参加し、激しい攻防のすえ、ベスト16に入る成績を残しました。

優勝は愛知県の大石道場Aで見事大会8連覇を達成しました。

養訓センターで、楽しく餅つき

1月18日、土岐町の養護訓練センターで餅つき会が行われました。

この餅つき会は、瑞浪ライオンズクラブ（中島洋三会長）の協力を得て毎年この時期に行っており、この日は同センターに通う2歳から6歳児までの親子39組約90人が参加し、渡辺県議会議員やライオンズクラブのメンバーらとともに、8升の餅をつきました。

子どもたちは「よいしょ、よいしょ」と掛け声にあわせて力強くきねをつき、つきたてのお餅にきなこやゴマ、あんこをつけておいしそうに味わっていました。

クリエイション・パーク新たに2社が進出

1月23日、山田町で分譲中の工業団地「瑞浪クリエイション・パーク」へ新たに進出する2社との立地協定締結式が、市役所で行われました。

新たに進出するのは、米穀加工・精米・卸売業の「株式会社ハナノキ（池山健次代表取締役会長）」と魚肉練り製品製造販売業の「株式会社十味惣（佐野則道代表取締役）」の2社で、それぞれ7月、9月に操業開始予定です。

締結式では、地元企業の活用、市民の雇用に配慮するなどを定めた協定書にそれぞれが署名した後、髙嶋市長が「地域企業の発展なくして市の発展はありません。瑞浪に活力を与えてください」とあいさつしました。

クリエイション・パークは、全19区画のうち16区画が成約済み（2月1日現在）で、すでに3社が操業を開始しています。

見てね！

WeekIyおりべ「みずなみシティガイド」

ケーブルテレビおりべチャンネル（6CH）

2月18日（土）～24日（金）　9時・12時・21時

「瑞浪クリエイション・パーク」の現在の状況などを放映します。ぜひご覧ください。

シリーズ幼児教育

5歳児就学前教育

No.1

市では、平成16年度から市内の幼稚園・保育園において、幼保一体化の取り組みとして、5歳児の就学前教育を実施しています。いずれは4歳児・3歳児まで拡げていく予定です。

市内、どの地区に住んでいようと、どの園に在園していようと、就学前に付けなくてはならない力（教育指導内容）を等しく指導していきます。そうすることによって、滑らかに小学校へとつなぐことを考えています。

▶全園活動げんきっこタイム

そのために、5歳児担当教師は合同の研究会を行っています。毎月の研究会では、確かな幼児教育を推進するために、教育指導のあり方や教材研究を通して、指導力の向上を図っています。

今年度の各園の様々な取り組みを、3回シリーズにして紹介していきます。

【瑞浪幼稚園】

～園児数117人～

一日の生活に、めあてやねらいをもって意識的な活動をすることを通して、個々のやる気や意欲の引き出しをしています。

この意識付けは、自分の行動の振り返りとなり「私、ここまでやれたんだ！」「次は○○さんのようにしてみよう。」など、自らやってみようとする次への意欲につながります。

また、学級・グループ活動（自然観察・共同制作・表現あそび）などでは、仲間の中の自分の態度や友達とのかかわり方の力付けの場としています。今の子に欠けていると言われている友達と一緒に協力したり工夫したり、諦めないで困難に挑む強い心を育てます。全園活動では、4学級が、気持ちを揃えたり競い合ったりしながら、一人ひとりの自立への力付けを積み重ねています。

▲グループ活動「こうしたらどうかな」

【陶幼児センター】

～園児数23人～

年間教育指導計画に沿って4月から5つのステップ「心の育ち」を指導の中核におき、生きる力の基礎基本の力付け指導をしています。

①生き物の声が聞こえるかな
②植物とお話してみよう
③友達の思いが分かるかな
④友達と相談して力を合わせてやってみようよ
⑤自分で考えて行動できるよ

を押さえながら一人ひとりのピカッと光る心情や意欲の引き出しを大切にして取り組んでいます。現在はステップ⑤に入りました。

▲心と体を合わせたウォーターボーイズ
＜運動会全員リズム：ステップ④＞

＜市内全５歳児学級で実施＞
教室経営・付けたい力とがんばりめあて

H17 生涯学習モデルグループ

稲津エアロビクス教室

代表　桑原　きみ子

私達のエアロビクス教室は、平成7年9月に稲津公民館短期講座として53名の会員で半年間の予定で始まりました。

講座終了後、好評につき自主学級を立ち上げ、昼と夜の2部に別れて活動しています。

小さい子供を抱えていても参加できるよう、平日の午前中にも行っています。

自宅で子育て中の人が感じる閉塞感を多少なりとも解消し、身体のフィットネスに楽しく取り組めるよう努めてきました。

練習の様子

夜の部は20代～50代の初心者から中堅まで幅広く無理なくできるよう、先生の細やかな指導があります。

エアロビと聞くと「私にはできない」と気後れがちの人もいたのですが、楽しく軽快なリズムに乗って体を動かす友人の姿を見て、一緒に参加する人が少しづつ増えていきました。

始めた頃は、自分の体の動きの悪さを情けなく思っていましたが、柔軟運動やストレッチヨーガを取り入れたり、500mlのペットボトルに水を入れた手製ダンベルで腕の屈伸運動をしたりして、肩こりも解消し、体がずいぶん柔らかくなってきたように思います。

10年も続けているうちには人の入れ替わりも随分ありましたが、新しく参加してくださる方も次々とあります。

市民体育館へ行けば大規模な講座はありますが、私達の町内で気心の合った仲間と会話しながら、有酸素運動を楽しむことができるこの教室は貴重です。

学習後の快い汗は、明日への元気の源になっています。

これからも健康維持のために楽しく体を動かし、仲間のふれあいの輪を大きく広げて行きたいと思います。

▲稲津エアロビクス教室のメンバー

国の教育ローンのご案内

国民生活金融公庫では国の施策の一環として「国の教育ローン」を取り扱っています。

○対象者　高校、大学、短大、大学院、専修学校等に入学・在学される方の保護者で、世帯の年間収入が給与所得者については、990万円以内、事業所得者については770万円以内

※収入基準については、今後、改定される予定です。

○融資金額　学生・生徒1人につき200万円以内

○利率　年1・85％（平成18年1月19日現在）

○用途　入学時・在学中の費用

○取扱窓口　国民生活金融公庫の各支店・最寄りの金融機関

◎問合せ　国民生活金融公庫多治見支店　☎22-6341

生涯学習施設　3月の休館日

総合文化センター	6日、13日、20日、22日、27日
市民図書館	6日、13日、20日、22日、24日、27日
市民体育館	7日、14日、22日、23日、28日
化石博物館	6日、13日、20日、22日、27日
陶磁資料館	
市之瀬記念美術館	
地球回廊	
自然ふれあい館	
サイエンスワールド	6日、13日、20日、22日、27日
文化会館	2日、9日、16日、23日、30日

今月のミニ展ご案内

写　真　展

～柄石山房からの春便り～

3月7日(火)～3月31日(金)

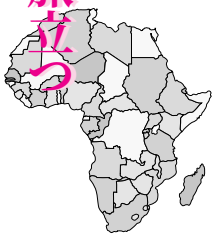
3月のミニ展では、日吉町柄石にお住まいの小栗良夫さんが撮影した写真を、自作の短歌とともに展示します。小栗さんは身体が不自由ですが、デジタルカメラを手に精力的に自然や草花を撮影し、撮った写真のプリントや整理も、パソコンを駆使して自分でするという、お元気な77歳です。

「東濃読書交流会」開催のお知らせ

読書サークル活動の普及のため、みずなみ読書サークル協議会などの主催で、「東濃読書交流会」が左記のとおり開催されます。会員の方はもちろん、会員でない方も、ぜひご参加ください。

・日時　3月12日(日)　13時～
・会場　総合文化センター　3階講堂
・内容
　第1部　講演会
　　講師　近藤慎平氏(元瑞浪市教育長)
　　演題　『司馬遼太郎という人』
　　～その断章～
　第2部　分散読書会
　　テキスト　『この国のかたち(四)』
　　司馬遼太郎　著
・参加費　無　料
◎問合せ　市民図書館

「こまどり号」南アフリカへ旅立つ



昨年の3月いっぱいで引退した瑞浪市の移動図書館車「こまどり号」は、南アフリカ共和国での読書活動推進のため、12月に船積みされ、近日中に到着します。

二度目の活躍を始める「こまどり号」が、遠いアフリカの地でも末永く愛されるといいですね。

平成17年　年間貸出ベスト5

一般書の部
・誰か／宮部みゆき
・ダ・ヴィンチ・コード（上下）／ダン・ブラウン
・ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団（上下）／J・K・ローリング
・電車男／中野独人
・日暮らし（上下）／宮部みゆき

児童書の部
・ノンタンじどうしゃぶっぶー／キヨノサチコ
・かいけつゾロリの大きょうりゅう／原ゆたか
・ひ・み・つ／たばたせいいち
・ノンタンもぐもぐ／キヨノサチコ
・かいけつゾロリのなぞなぞ大さくせん／原ゆたか

宅配サービスのご案内

図書館では、来館できない方のために、毎月1回、ボランティアの方が本をお届けする「宅配サービス」を行っています。ご希望の方は、図書館までご相談ください。

3月の実用新刊本コーナー

新刊本コーナーでは、老後の暮らしの支え「年金」に関する本を紹介します。

職員募集のお知らせ

◆獣医師　１人

・**受験資格**（次の条件をすべて満たす方）
獣医師免許取得者（免許取得見込者含む）、年齢30歳まで、普通自動車運転免許取得者
・**勤務内容**　家畜診療業務及び畜産行政
・**勤務条件**　給与は市職員の給与に関する条例による。獣医師手当、期末・勤勉手当有り。該当者には扶養手当、通勤手当、住居手当等を支給。
・**勤務時間**　８時30分から17時15分まで
・**休　　日**　土日祝日、年末年始
・**応　　募**　随時

◎**問合せ**　秘書課　☎内線314、317

◆交通安全指導員　１人

・**雇用条件**　４月１日から１年間
１日４時間、週20時間勤務
・**応募資格**　市内在住で40歳位、健康活発かつ身元確実な方
・**申 込 み**　３月３日(金)までに、市販の履歴書に記入の上、環境課まで。
・**選　　考**　３月11日(土)９時から市役所にて面接

◎**問合せ**　環境課　☎内線498

「瑞浪市ソフトバレー交流会」を開催します

・**日　　時**　３月12日(日)　９時～
・**場　　所**　市民体育館
・**種　　目**　女子（４人）・混合の部（男子２人、女子２人）、１チーム４～８人
・**資　　格**　市内在住、在勤の方（学生は不可）
・**参 加 費**　１チーム1,000円（当日支払い、保険含む）
・**締　　切**　３月９日(木)

＊申込用紙は体育館及び各コミュニティーセンターにあります。

◎**申込・問合せ**　市民体育館（スポーツ振興課）
☎68-0747　FAX68-0748

母子寡婦福祉資金のご案内

母子寡婦福祉資金は、母子家庭や、寡婦の方のよりよい生活設計に役立てていただくための資金として、修学資金・就学支度資金などの資金をお貸しするものです。

・**対　　象**　児童を扶養する母子家庭の母、父母のいない児童
・**資金種類**　修学資金（月額18,000円～64,000円）
就学支度資金（39,500円～590,000円）

＊借りられる額は、学校種別・学年によって異なります。上記以外にも、貸付資金があります。詳しくは下記までお尋ねください。

◎**申込・問合せ**　社会福祉課　☎内線104

環境にやさしいキッチンストレーナーを

生活排水、特に台所から出る調理クズや残飯は河川を汚す主な原因となっています。台所用キッチンストレーナーを特別価格で斡旋します。

【インナータイプ】
（網目１㍉以下）
・ステンレス製
600円
・銅　製
1,000円

サイズ	外径	内径	高さ
S	13.5cm	11.0cm	11.0cm
M	14.0cm	12.0cm	11.0cm
L	14.5cm	12.0cm	11.0cm

・**申込期間**　３月31日(金)まで

◎**申込・問合せ**　環境課内　土岐川を美しくする会瑞浪支部事務局　☎内線490

市内公共施設見学会の参加者募集

・**期　日**　３月16日（木）９時～16時
・**集　合**　市役所玄関８時45分
・**行き先**　竜吟の森、自然ふれあい館、クリーンセンター
学校給食センター（昼食）
東濃地科学センター瑞浪超深地層研究所
・**定　員**　27人（申込み多数の場合は抽選）
・**費　用**　無料（給食含む）
・**申込方法**　２月28日(火)までに住所・氏名・電話番号を明記し、下記まで申込みください。

◎**申込・問合せ**　企画政策課　☎内線335　FAX68-8749
E-mail：kikaku@city.mizunami.gifu.jp

企画展「高根窯－陶片展－」

土岐市泉町の高根山山頂周辺に所在する桃山時代の窯跡群で焼かれた瀬戸黒や志野の茶碗、向付などの陶片を展示します。

・**期　間**　２月28日(火)～３月26日(日)
・**入館料**　一般300円、高大生200円、以下無料
・**休館日**　毎週月曜日と３月22日(水)

◎**問合せ**　岐阜県陶磁資料館　☎23-1191

「三国山荘」廃業のお知らせ

土岐市鶴里町柿野の老人休養ホーム「三国山荘」が、施設の老朽化、経営圧迫などにより、３月15日をもって営業を終えることになりました。

30年余のご愛顧ありがとうございました。

◎**東濃西部広域行政事務組合**
管理者：多治見市長　西寺雅也、三国山荘荘長

健康だいすき

ヘルスインフォメーション　保健センター　☎６７－２７００

健康相談

3月8日(水) ◆場　所　保健センター

◎医師による健康相談：14時～15時
【内容】医師による個別相談、血圧測定、検尿
【対象】・血圧が高めと言われたことがある方
・最近気になる症状がある方
・健診結果に不安を感じている方　等
（ご家族の方の相談でも結構です）

◎栄養相談：14時～16時
【内容】管理栄養士による個別相談
【対象】・高コレステロール、糖尿病、高血圧、貧血、肥満等の食事の摂り方など食生活に関する相談

認知症(痴呆)相談

3月14日(火)　◆受付時間　13時～14時
◆場　所　保健センター

【内容】物忘れが激しい・物を盗られたと騒ぐ・興奮しやすくなった・徘徊・不潔行為等の接し方・介護方法の相談
【担当】精神科医師（大湫病院）
＊前日までに電話予約が必要です。秘密は厳守します。
＊ご家族の方が代理で相談いただいても結構です。

インフルエンザが流行し始めました!!

２月に入り東濃地域でも、インフルエンザが急増しています。インフルエンザにかかったと思ったら、とにかく早めの治療をしましょう。

インフルエンザの自己チェック

- □　周囲でインフルエンザが流行している
- □　38度以上の急な発熱がある
- □　関節痛や筋肉痛がある
- □　倦怠感や疲労感が強い
- □　悪寒がする
- □　頭痛がする

以上の項目に複数あてはまったら、早めに医療機関で受診しましょう。

＜受診後のポイント＞

1　安静にして十分な睡眠を取る
2　脱水症状に注意し、こまめに水分補給をする
3　室内では体を冷やさないように、適度な温度と湿度を保つ
4　バランスの取れた消化のよいものを食べる

※インフルエンザは適切に対処すれば、その多くは３日から１週間で治ります。発病時は人の多く集まる所を避け、やむをえず外出する時はマスクをするなど周囲への配慮も忘れないようにしましょう。また、インフルエンザは予防が肝心です。手洗いうがいを徹底し予防に努めましょう。

♥乳幼児健診・相談・歯みがき教室

＜場所＝保健センター　　料金＝無料＞

健診・相談名	実　施　日	受付時間	対　象　者	持　ち　物
４ヵ月児健康診査	2月28日(火)	第１子は13時集合 第２子以上は 13時30分～13時50分受付	平成17年10生まれ	母子健康手帳 アンケート
６ヵ月児健康相談及び離乳食教室	3月 7日(火)	9時30分～ 9時45分受付	平成17年９月生まれ	母子健康手帳
中期･後期離乳食教室	3月 7日(火)	13時30分開始	平成17年７月生まれ	母子健康手帳
１歳６ヵ月児健康診査 ※健診終了後希望者に歯みがき教室を実施します	3月 3日(金)	12時30分開始	平成16年８月１日～ ８月15日生まれ	母子健康手帳 タオル・コップ ※保護者の歯科健診も同時に行います。
	3月10日(金)		平成16年８月16日～ ８月31日生まれ	
２歳児はみがき教室	3月 6日(月)	９時～11時	平成16年３月生まれ	母子健康手帳 歯ブラシ・コップ ＊汚れてもいい服装でおいでください。
2歳６ヵ月児はみがき教室	3月 9日(木)		平成15年９月生まれ	
乳　幼　児　相　談	3月 8日(水)	9時30分～11時	乳幼児希望者	母子健康手帳